

## 電気事業者排出量削減報告書

(宛先) 京都府知事 山田 啓二 殿 住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 東京都港区六本木1-8-7	平成28年 8月 1日 氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名。記名押印又 株式会社F-Power 代表取締役 鈴木 順子 電話 03 - 5544 - 8671
--	---

京都府地球温暖化対策条例第46条の規定により提出します。		
該当する事業者要件	<input checked="" type="checkbox"/> 電気事業法第2条第1項第2号に規定する一般電気事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 電気事業法第2条第1項第8号に規定する特定規模電気事業者	
事業の概要	電力の売買業務及び売買の仲介業務、発電及び電力の供給業務、蒸気、温水、その他熱エネルギーの供給業務並びに送配電業務等。	
自社発電施設の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
地球温暖化対策の基本方針(実施状況)	電気事業連合会と新電力が共同策定した、低炭素社会実現計画に取り組みます。再エネの調達拡大と調整用ガス火力の運転効率向上により、CO2排出量の削減に注力。再エネや高効率なガス火力の調達・開発を更に進めます。	
地球温暖化対策の推進体制(実施状況)	①より高効率な都市ガス焚き発電所の設置 ②需要家の節電奨励 ③再エネ由来の電源調達 ④定期会議等を活用した社内啓発活動 ⑤排出権取引など環境価値に係る新事業開発等様々なアプローチを試みて参ります。	
電気の供給に伴う温室効果ガスの排出の状況	年度 27年度(目標) (実績)	温室効果ガスの排出量 (千t-CO <sub>2</sub> ) 100 実排出量) 2,961 調整後排出量) 2,208
電気の供給に伴う温室効果ガスの排出の量の削減を図るための措置の実施状況	年度 27年度(目標) (実績)	温室効果ガスの排出係数 (kg-CO <sub>2</sub> /kwh) 0.400 0.358
再生可能エネルギーの供給の量の割合の拡大を図るための措置の実施状況	(措置の実施状況) 再生可能エネルギーに由来する発電所と電力小売事業をおこなう弊社が連携して発電所の効率的な運用を行っております。	
再生可能エネルギーの供給の量の割合の拡大を図るための措置の実施状況	年度 27年度(目標) (実績)	再生可能エネルギーによる発電量の割合の拡大に係る措置の実施状況 再生可能エネルギー発電量 導入率 0 (千kwh) 0 (%) 0 (千kwh) 0 (%)
特記事項	(措置の実施状況) 東京都や新潟県の公営水力をはじめ、自治体清掃工場のバイオマス発電や太陽光など、入札市場における電源調達量を拡大。 (再生可能エネルギーの環境価値の量の割合の拡大に係る措置の実施状況) 年度 27年度(目標) (実績)	
	再生可能エネルギー環境価値量 利用率 600,000 (千kwh) 416,091 (千kwh) 18 (%) 6.8 (%)	
	(措置の実施状況) 水力発電所、自治体清掃工場からの余剰電力、太陽光発電(再生可能エネルギーの固定買取制度に基づく調達を除く)等のクリーンエネルギーの調達量を高めて参ります。	
連絡先	(未利用エネルギー等による発電量の割合の拡大を図るための措置の実施状況) JEPEX日本卸電力取引所の分散型・グリーン電力市場を活用し、コジェネレーション由來の未利用エネルギーを調達。 (火力発電所における熱効率の向上を図るための措置の実施状況) 運転台数の制御、時間管理、運転調整、気温による時間帯別発電出力管理などを実施し、発電効率の継続的な向上、維持を実現。 (府内の電気需要者に対する地球温暖化の防止に資する取組の実施状況) 需要家に対する情報提供のほか、独自の報奨金付き節電支援サービス「デマンドレスポンス・プログラム」を無償提供。環境価値の高い電力販売を通じた意識啓蒙、省エネルギー診断のコンサルティングや協力会社との連携等も実施。 (その他の地球温暖化の防止に貢献する取組の実施状況) 社内では省エネ、節電対策を取ることで社員の意識改革を推進。モニターの節電設定、クールビズの奨励、空調温度の28℃設定などを実施。	
	担当部署 担当者氏名 住所 電話番号 ファクシミリ番号	